

ソフトウェアおよびハードウェアのライセンス管理ソフト Right for Your Customers, Right for Your Business

製品の特長

運用コストの軽減

- ・オーダーエントリーやカスタマーサービスシステムとの統合が容易
- ・埋込み型のクライアントアクティベーションにより、ユーザーの関与なしでライセンスが可能
- ・診断ツールとテンプレートにより、開発とテストがスピードアップ

収益の増加

- ・新しいライセンスモデルがさらなる収入機会を提供
- ・高レベルな暗号化ベースのセキュリティとオプションの統合ハードウェアにより、著作権侵害の脅威が軽減

管理の簡素化

- ・コンポーネントベースのアーキテクチャにより、ライセンス機能を個別にカスタマイズおよび拡張できる
- ・セキュアな役割ベースの管理により、組織全体の利害関係者が部門別の責任を保持できる
- ・調達時にセキュリティレベルを容易に調整できる

顧客経験の向上

- ・カスタムライセンスオプションが破壊的な可能性のあるユーザー経験を排除
- ・顧客に便利なプロダクトアクティベーションのポータルを作成するために、Webで可能なライセンスの配備

Sentinel RMS

Sentinel RMSは、ライセンス管理に通常伴うコストの多くを大幅に削減または排除します。Sentinel RMSはモジュール設計のため、バックオフィス・システムに至るまで迅速に統合が可能で、調達作業や管理作業のほぼすべてを自動化します。当社固有の役割ベースのシステムは、企業内のあらゆる部門に、顧客のニーズを効果的に管理するために必要なアクセスが許可します。

RMSは、企業クラスのソフトウェアライセンスシステムで予期できる不正使用の保護レベルも備えています。また、Sentinel RMSが提供するライセンスのフレキシビリティにより、増収をもたらす新市場への参入が可能になります。

Sentinel RMSを使用すると、設計から調達まで継続的な管理に対し、ライセンスのライフサイクル全体を最適化することができます。Sentinel RMSは、ビジネス手法に迅速に対応することから、顧客にふさわしく、そしてビジネスに適したライセンス管理システムの所有が可能になります。



カスタマイズ可能なライセンス

Sentinel RMSでは、ニーズに応じてライセンス機能を個別にカスタマイズすることができます。セキュリティと透過性のレベルを調整し、顧客に対するライセンスの作用を制御することが可能です。また、評価版、機能ベース、および従量課金などの、あらかじめ構築されたライセンスモデルが用意されています。

簡単な実装

Sentinel RMSはいくつかの実装オプションを提供します。高度なライセンス設計をさらに制御するには、Sentinel APIを使用して、アプリケーションのソースコードに保護呼び出しを埋め込んでください。ライセンスには、数分でアプリケーションをラップできるSentinel Shell(シェル)が実装されています。

Sentinel Shellは、クイック実装オプションを提供するほか、別のセキュリティ層を提供するためにAPI実装に追加することができます。

セキュリティ

Sentinel RMSは、業界標準の暗号アルゴリズムを使用し、一般的な攻撃を防止するために共有秘密のチャレンジレスポンス方式を採用しています。セキュリティと移植性を強化するために、SafeNetのハードウェアキーに対しライセンスをロックすることもできます。セキュリティは、必要に応じて調達時に容易に調整できます。追加の開発費用を負担する必要はありません。

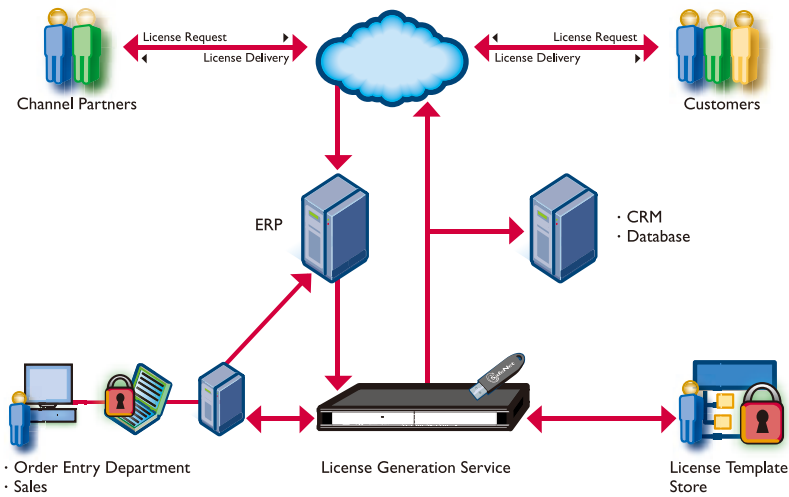
セキュアなロールベース(役割)の管理

Sentinel RMSのコンポーネントベースのアーキテクチャは、ビジネスに迅速に対応するよう設計されているため、運用環境に適したライセンス管理システムを確立することが可能です。ライセンス管理製品としては唯一Sentinel RMSがセキュアなロールベース(役割ベース)のアクセス制御を提供しているため、ライセンスの作成、発行、および配布の役割を容易に分割することができます。これにより、組織全体の利害関係者が、各自のライセンスプロセスの段階を管理することが可能になります。

自動化された調達とバックオフィスの統合

Sentinel RMSは、ライセンスの追跡と管理を自動化できるよう、オーダーエントリーおよびカスタマーサービスの各データベースに容易に統合できるインタフェースを提供します。ライセンス要求はERP/CRMシステムに流入可能なため、費用のかかる手動プロセスは必要ありません。Sentinel RMSを使用すると、ライセンス管理のフレームワークを、ソフトウェアの作成および配布に関わる他の全プロセスに結び付けることができます。

License Fulfillment Infrastructure



製品仕様

サポートしているオペレーティングシステムは、Windows、Linux、Unix、およびMacです。詳細な技術仕様については、SafeNetへお問合せください。

複数のアクティベーションオプション

Sentinel RMSは、配布をスピードアップして調達を簡単にするために、幅広いオプションをもたらす能力を提供します。

ライセンス アクティベーションは、電話、郵便、ファックス、インターネット、またはハードウェアトークンの使用により、行うことができます。Sentinel RMSでWebベースのライセンスが容易になるため、顧客は製品の選択、購入、登録、起動をすべてオンラインで行うことができます。

また、埋め込み型のクライアント アクティベーションにより、インストールも含め、完全なライセンス処理を、ユーザーの関与なしで、インターネットで実行することが可能です。

ライセンスの一元管理

Sentinel RMSでは、重要なデータを複数の部門で共有できるようにするため、ライセンス情報を一元的に保管できます。たとえば、アップグレードやリニューアルを追跡して、より確実に収益増大の機会を捉えることが可能になります。一元管理により、ライセンス情報に対してすべてのシステムが同期するようにすることで精度も高まります。また、これによって確実にシステムおよび要件の成長に合わせてライセンス管理が向上します。Sentinel RMSでは、制御する製品と同じ方法でライセンスを追跡および管理することができます。

強力で使いやすいライセンスサーバー

Sentinel RMSには、インストールに数分かつからず、設定の必要もないライセンスサーバーが付属しています。これにより、顧客への影響を最小限に抑え、大きくて複雑なライセンスサーバーの設定に比べ非常に少ないサポート費ですみます。また、Sentinel RMSサーバー管理ユーティリティは、アクティブなライセンスとライセンスを受けたユーザーの統計に関する情報を提供し、進行中のライセンスアクティビティの状況を表示できるようにします。RMSでは、監査および準拠性のためのシステムログ記録も可能です。100%の稼働時間を提供してエンドユーザーに及ぼす混乱を排除することによって、フェイルオーバーサポートを通して高可用性を確保します。

組み込み製品向けSentinel RMS

Sentinel RMSは、プリンターやルータなどの組み込み製品向けのライセンス機能(アクティベーションなど)を実現することも可能です。ファームウェアや専用ソフトの不正コピー防止、機能単位のアクティベーションおよび、組み込み製品の製造および検証コストを大幅に削減することが可能となります。



www.safenet-inc.com

日本セーフネット株式会社

東京都港区新橋6丁目17番17号 御成門センタービル 8F

URL:<http://jp.safenet-inc.com/>
e-mail:jp-info@safenet-inc.com

TEL : 03-5776-2751 FAX : 03-3436-2236

記載されている会社名、製品名およびロゴは、各社の商標または登録商標です。カタログに掲載されている内容は、予告なく変更される場合があります。

©2009 SafeNet, Inc. All rights reserved. SafeNet and SafeNet logo are registered trademarks of SafeNet. All other product names are trademarks of their respective owners.